



女性活躍力総合診断を開発

～管理職・従業員の意識調査結果から、女性社員の活躍力を把握し、組織風土改革へ～

公益財団法人 日本生産性本部

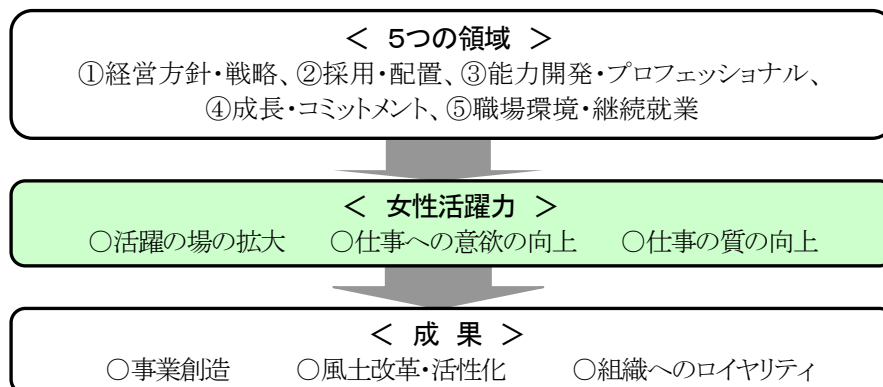
公益財団法人日本生産性本部は、この度、女性の活躍力を総合的に診断するツールを開発し、診断サービスを開始した。

当本部は、少子高齢化、グローバル化が加速する中で、企業が持続的な成長を遂げるためには、女性の育成・活用・登用は不可欠であるとの認識のもと、働く女性のパワーアップを応援する「ワーキングウーマン・パワーアップ会議～仕事意欲に燃える女性と企業を応援する民間運動～」を2008年9月に発足させるなど、企業における女性活躍支援の活動を展開してきている。

この診断は、女性社員の活躍を一層推進していくために、最も重要となる社内の実情についての現状認識を行い、優先課題の発見をスピーディに行うことを支援するものである。主な特長は以下のとおり。

1. 調査票は、管理職向けと従業員向けの2種類で、同時に調査実施することによって、両者の強み・弱みを客観的に把握する
2. 管理職向けと従業員向けの調査票は、それぞれの質問内容を連動させ、各項目について、両者の意識・認識のギャップを把握する
3. 女性社員の活躍推進に絞った、全従業員向けの意識調査であり、役職・部署・性別・年齢別分析によって、社内の意識・課題を抽出する
4. ①経営方針・戦略、②採用・配置、③能力開発・プロフェッショナル、④成長・コミットメント、⑤職場環境・継続就業の5つの領域についてのプロセスとアウトカム(成果)とから、多面的に分析する
5. 調査結果によって企業における重要課題を明確にし、育成計画や意識・風土改革の施策づくりにつなげる
6. WEBでの回答方式を採用し、短期間での実施が可能とする

診断の流れ



【お問合せ先】公益財団法人 日本生産性本部 ダイバーシティ推進室 長谷川・高柳・笹
〒150-8307 東京都渋谷区渋谷 3-1-1 TEL 03-3409-1122 FAX 03-3409-1007